

目標 1 育児、介護休業法に基づく育児休業や時間外労働・深夜業の制限、雇用保険法に基づく育児休業給付、労働基準法に基づく産前産後休業など諸制度の周知をし、職員全体で制度を理解し協力出来るよう努める

〈対策〉

平成 29 年 4 月～

- (1) 院内各部署の休憩室に「ママ用：妊娠期から復職後までの支援・手続きフロー」「パパ用：配偶者の妊娠期から復職後までの支援・手続きフロー」を設置し、育児休業を取得する職員・取得しない職員にも育児・介護休業法に基づく諸制度等を周知する
- (2) 院内職員用通路に、職員向け広報コーナーを院内に設置する

目標 2 短時間勤務制度や男性の育児休業の取得・妻の出産休暇等の促進、育児休業から復帰した職員に対してのサポートを行い不安解消に努める

〈対策〉

平成 29 年 4 月～

- (1) 短時間勤務制度や父親の育児休業取得のための措置・妻の出産休暇等、利用できる制度の再周知を図る
- (2) 育児休業復職前に面談を行い、職員が生活環境の変化に柔軟に対応できるよう、必要に応じて諸制度の活用を促す

☆実績

「ママ用・パパ用：妊娠期から復帰後までの支援・手続きフロー」各部署へ配布し、院内職員用通路にも広報コーナーを設置しました。

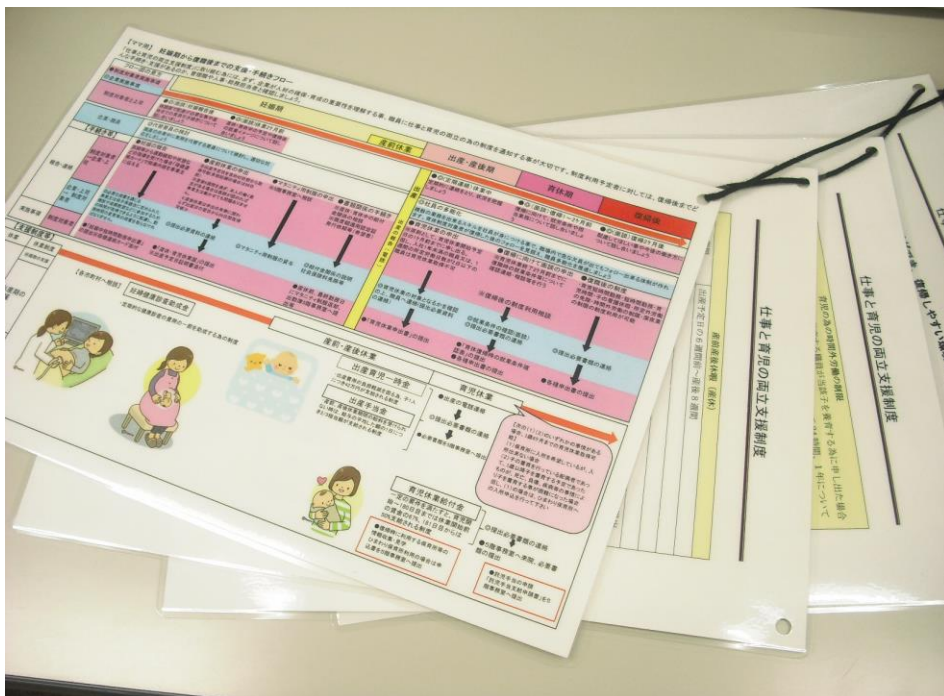
【職員用通路の広報コーナー】



産休前の職員には個別に配布し「妊娠期から復職後までの支援・手続きフロー」を手渡し説明をしています。パパ用の「配偶者の妊娠期から復職後までの支援・手続きフォロー」も作成し、配偶者の出産等の情報をキャッチしたら渡すようにしています。

育児休業者には復帰前2ヶ月前に面談を行い、育児に関する各種制度の説明・院内託児所のご案内・復帰後支給の託児手当の説明・アンケート等を行い、育児休業者が復帰後の生活環境の変化に柔軟に対応でき、不安や悩みを少しでも解消出来るように努めています。

「ママ用・パパ用：妊娠期から復帰後までの支援・手続きフロー」



今回は、残念ながら男性の育児休業取得はありませんでしたが、子の看護休暇を取得された男性職員が平成28年度より増加しました。

男性職員 子の看護休暇取得状況	
平成28年度	6人
平成29年度	9人

子の看護休暇取得状況		
平成28年度	73人取得	1人当たり4.4日取得
平成29年度	69人取得	1人当たり4.2日取得

妻の出産休暇取得状況	
平成28年度	6人取得
平成29年度	4人取得

育児休業取得状況	
平成28年度	27人取得
平成29年度	25人取得

目標 3 平成32年3月までに年次有給休暇の取得日数を、1人あたり平均年間11日以上とする。

〈対策〉

平成29年4月～

- (1) 年次有給休暇を取得しやすい環境作りと共に、年次有給休暇取得状況・残数の一覧表を定期的に部署長に配布し、取得促進のために役立てるよう促す
- (2) 月1回は、時間年休又は半日年休又は1日年休を計画するよう部署長へ促す
- (3) 現状の取得状況を職員向け広報コーナー等を利用し取得結果の報告を行う

☆実績

※広報コーナーへ掲示しています

※こちらは部署別取得状況です。

※過去2年間の年次有給休暇の実態調査を行いました。

平成28年度 年次有給休暇 取得率・取得日数

病院全体取得率	病院全体平均取得日数
82.5%	13.72日

平成29年度 年次有給休暇 取得率・取得日数

病院全体取得率	病院全体平均取得日数
78.8%	13.36日

**目標は平成32年3月迄に
年間取得日数11日以上！**

平成29年度は目標達成！

★来年度も引き続き目標達成出来るよう部署長を交えて話し合いをし、さらに取得率アップを目指しましょう！

部署別取得率

看護部	今年度付与時間	年休消化時間数	部署別平均取得日数	部署別取得率
A病棟	664	453	11.87	68.2%
B病棟	5355	3600.3	11.04	67.2%
C病棟	5278	3480	11.01	65.9%
D病棟	4230	3230.5	13.16	76.4%
E病棟	4193	3647	13.85	87.0%
F病棟	2804	2228	14.87	79.5%
G病棟	4325	3871.5	16.20	89.5%
H病棟	2316	1811	13.52	78.2%

看護部合計	今年度付与総時間数	年休消化総時間数	看護部全体取得率	
	29165	22321.3	76.5%	
	消化対象者数	年休消化総日数	看護部全体平均取得日数	
	217	2831.9	13.05	

コメディカル	今年度付与時間	年休消化時間数	部署別平均取得日数	部署別取得率
A部署	986	904	16.62	91.7%
B部署	928	903	16.13	97.3%
C部署	256	156	9.75	60.9%
D部署	8122	5961.3	12.36	73.4%
E部署	392	319	9.97	81.4%
F部署	272	140	8.75	51.5%
G部署	688	684	18.65	99.4%
H部署	160	140	17.50	87.5%
I部署	544	425	13.28	78.1%
J部署	606	647	17.71	106.8%
K部署	3434	3384	17.28	98.5%
L部署	1884	1306.5	10.35	69.3%
M部署	320	408	25.50	127.5%
N部署	936	674	12.04	72.0%
コメディカル合計	19528	16051.8		

全体合計	今年度付与総時間数	年休消化総時間数	病院全体取得率
	48693	38373.1	78.8%
	消化対象者数	年休消化総日数	病院全体平均取得日数
	366	4889.9	13.36

年休は今年付与された日数と、昨年の残数を繰越せます。
(但し、2年間使用しない場合、消滅します)
今年付与された日数より多く使用した場合、100%を超える事があります。

【過去3年間の実績】

- 平成27年度＝1人あたり11.66日
- 平成28年度＝1人あたり13.72日
- 平成29年度＝1人あたり13.36日

2ヶ月に1度、年次有給休暇の残数一覧表を所属長へ配布し、取得促進の為に役立てています。
28年度以降は目標の年間11日を超え13日以上取得出来ています。

目標 4 事業所内保育施設の周知

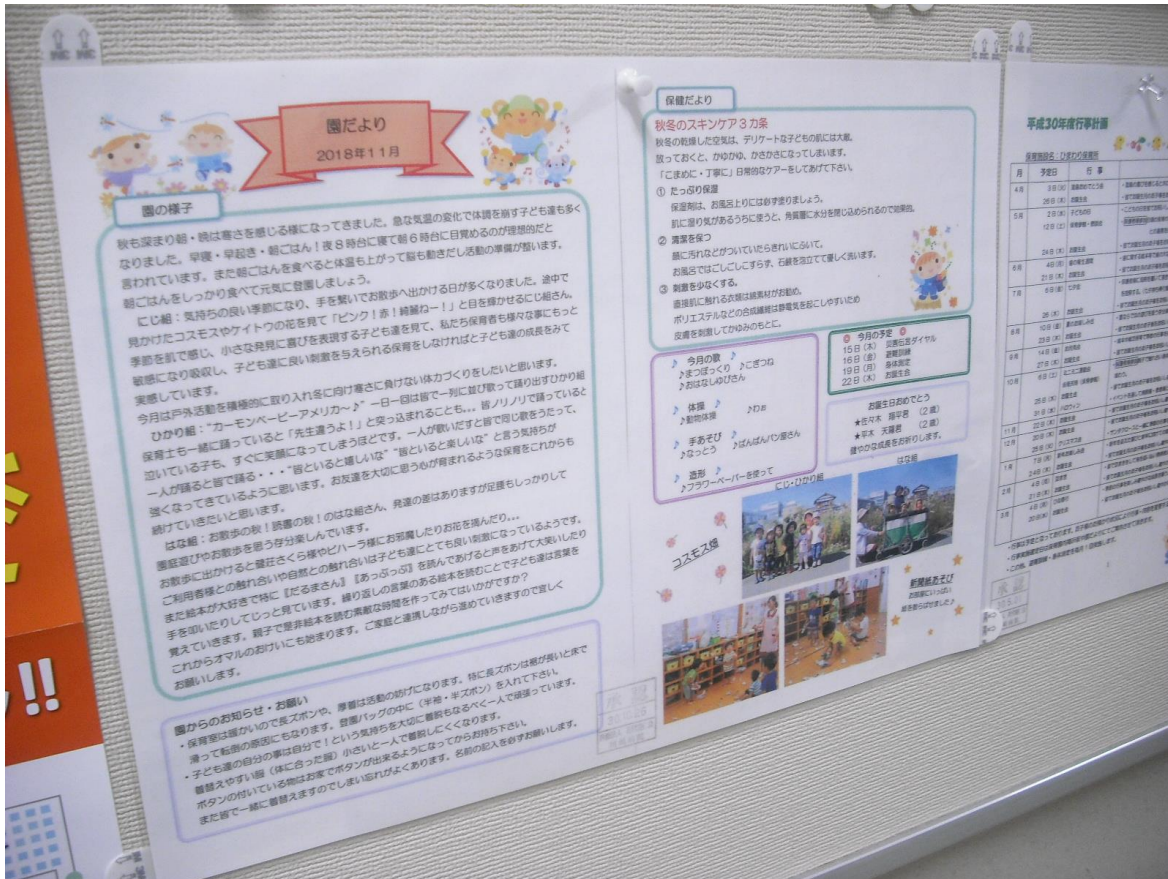
(対策)

平成 29 年 4 月～

- (1) 子供を育てる労働者と事業者側の雇用状況の安定を図るため、事業所内保育施設の開園日・開園時間・一時預かり保育を周知し、職員が安心して子供を預け、仕事ができる環境にする(例えば、第 1 日曜日の開園の周知や、園便りを掲示する)

☆実績

園だよりを毎月職員向け広報コーナーに掲示しています



育休復帰後、家庭の都合で毎週日曜日勤務出来ない職員もいる事から、院内保育施設の開園情報(第1日曜日開園・一時預かり等の情報)や保育施設の園便りを職員向け広報コーナーに掲示し、院内保育施設へ預けていない職員にも院内保育施設を公開し、職員が安心して子供を預け、仕事ができる環境にしています。

これから産休に入る職員にも復帰後の見通しが立つよう掲示しています。子供の色々な状態により、その都度相談を受けています。